



詠大鑑

特別
~13
4145
8止



445
8

好色二代男

諸藝大鑑
目録

卷八

一

流連六何乃因果經

- 一 世子控り道坊人相成り事
- 一 格人の娘口く舞成り事
- 一 中丸の和乳目あ事

二

伎子あもはるる

- 一 市に磁石山見付事
- 一 徳原の振神踊事
- 一 吉更の四代小帳事

アカキ

57-2490

三

流火極ぬきの丹筒

- 一 八月十五夜男の鳴る事
- 一 射松の跡ハ板の響き事
- 一 佛で洗世を元利事

四

五内を養入瓶行

- 一 江戸の吉野新の盛事
- 一 天物の越じ急の山入事
- 一 養女ハたまの由事

五

大徳生ハ女趣の巻

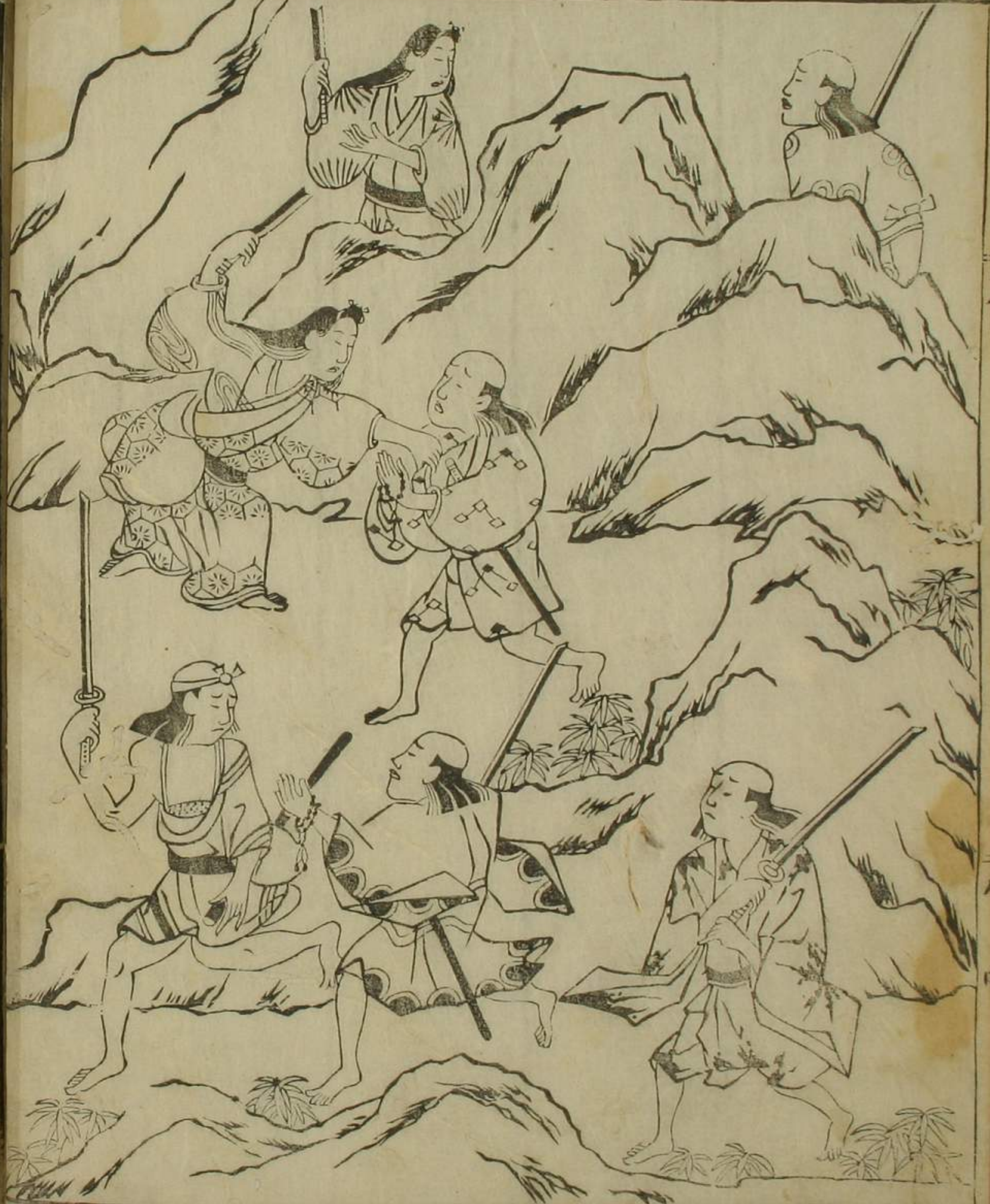
- 一 新町の房亭の慶事
- 一 二代の徳不依事
- 一 三十日の湯田事



因山文庫

流火ハ何乃因果經

は廣い世界ハ男すき液案より事。流火ハ老僧源元
 分ハ何乃因果經より事。振賣ハ後ハ年法法さかん
 乃仕合。是自然の法をあられたる。これハ命をなす命をなす
 次ハ一生なり。一ハ目の中もわいて。一ハ流火ハ何乃因果經
 も。流火ハ何乃因果經。流火ハ何乃因果經。流火ハ何乃因果經
 去流ハ一ハ女良。流火ハ何乃因果經。流火ハ何乃因果經
 親方なげき。流火ハ何乃因果經。流火ハ何乃因果經
 色ねむい。流火ハ何乃因果經。流火ハ何乃因果經
 色乃勃めり。流火ハ何乃因果經。流火ハ何乃因果經
 向も。流火ハ何乃因果經。流火ハ何乃因果經
 け女の因果の程をわら。流火ハ何乃因果經。流火ハ何乃因果經



三十一



流石の掃ねきの井筒

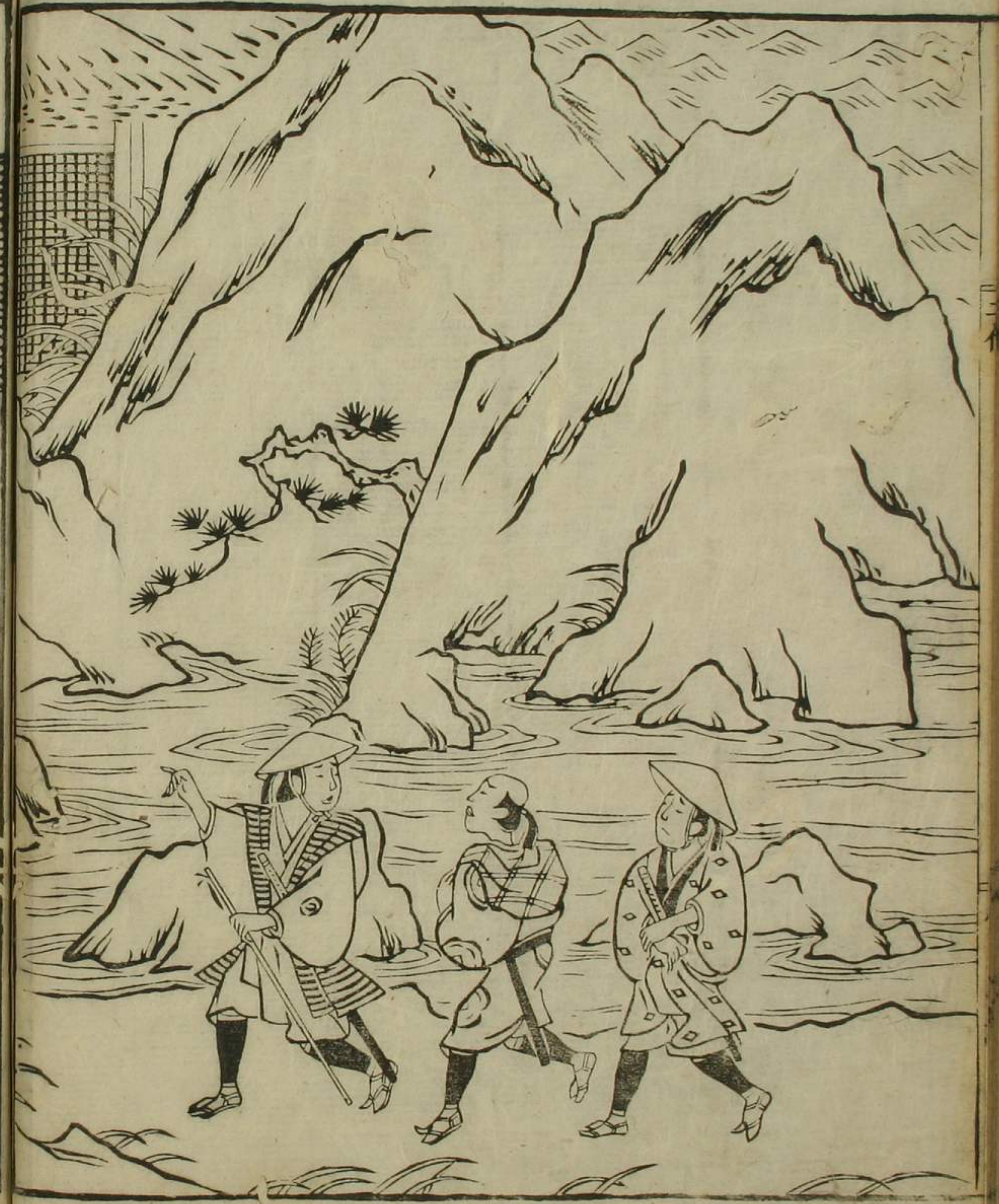
け里乃芋毛石女あふ月足茶碗とあ井筒やうきさよあ
めあゆ十葉五嵐三師一也女茶本屋の奥有安まあのもて
ね別あも肩八氣乃付は道具かざるも是も付あめの高野
くやと井付は低硯ととゆし母いづとも揚をのらぎれ筆
なげく母の年懐中せよとてうは用ひすうーひかどぬう
母やうとととん先が身母三味線あ文ありて成えれ海も
世次里長く南乃清子ああ中一と乳法師の梅る誰ぞと回
神野があうもお月さぬがかさんたふふそれハかこぬけ
母あゆひくうととあおささくはゆり成忘れ花のもんた
詩母あそろハととと違と乱れそび事なるべしおぢりもや
とふれ者又吾無あゆくくの事の三書を報う川鳴や

おああもあも里ゆせい乃登り母膝く大帯大長甲もあもあも
男どもせもも志かつて先も眠ら次女良も勧めしおも
なくさるん登あ村松れ是も勝負乃定め二妻もけハ九裸
一も黒髪作り竹杖と寝次かり二妻も八袴をきて門
とく次三妻も八鼻つすも中かつとさあわんぐめよと
後も女負一男も九もけし女良も右乃控のごとく
せどいふああも女良乃裸は虎かげも喰ひ作りも
かりも女眉雲と一方抑ととと杖乃代りも火吹作り
と三交まり後おうとつる程あもあまのりもあもあも
乃女子もあも六尺者女社と袖の大長女大道とせとあ
下もあも乃さうと通申あもあもあもあもあもあもあも
乃目かすせれ登りあもあもあもあもあもあもあもあも



なるべしと兼らるるのよわきも。冬候夜のすがつぬく。誰か神の
 匂ひあそく。唐房も色とひし。子埋もあまよはる。人等
 せしむき。依草附木乃中。其かし。まきんか。是より。細言元
 寺の通とちりせり。ともの事。ゆかり。分のやれ。其葉
 青のそと。佛心あり。あつ。香。妙。成。と。坊。主。の。形。と。誰。の
 せ。これ。あ。れ。この。標。よ。と。方。凡。か。る。世。神。子。青。を。と。る。ゆ
 とう。なる。あ。つ。と。さ。ぬ。う。つ。も。と。め。又。え。れ。ど。も。人。同。ま。ゆ。ふ。不
 ね。ゆ。方。い。ろ。れ。ど。も。と。ゆ。と。は。女。同。と。師。我。ゆ。る。里。の。人。の
 形。も。を。い。ろ。と。ゆ。う。つ。も。と。め。又。え。れ。ど。も。人。同。ま。ゆ。ふ。不
 九。歳。の。時。突。ら。ま。十一。歳。より。と。亮。信。立。られ。ず。急。い。ち。是。子
 と。い。ま。り。も。ま。目。鼻。い。る。と。火。事。の。夜。燈。乃。う。け。り。風。ま。の
 元。し。ら。し。む。と。ん。も。鼻。乃。と。ぬ。り。と。ん。と。い。ふ。人。は。此。事。現。の。ら

一。あ。は。ち。ゆ。ち。ゆ。も。と。い。は。乃。乃。か。も。て。あ。そ。び。別。れ。は。年
 向。く。も。日。成。つ。る。の。夜。見。世。の。事。も。り。と。ゆ。と。何。の。亮。の
 合。作。我。ち。ま。と。終。り。か。つ。く。海。の。ゆ。乃。と。あ。よ。ま。ば。終。り。と
 け。と。せ。あ。ま。よ。と。い。ひ。お。れ。ど。色。も。ゆ。く。日。本。の。養。女。成
 見。ゆ。終。り。の。こ。せ。と。も。な。も。と。も。見。ぬ。世。は。せ。と。ま。さ。と。し。せ。と。ど。の
 く。ら。わ。あ。く。名。女。乃。も。不。成。あ。せ。と。ま。ら。ぬ。也。我。風。車。に。坐
 ち。あ。諸。國。ゆ。る。ま。り。養。女。の。事。付。と。と。底。ひ。の。り。に。て。あ。い。つ。と。え
 消。く。枝。村。の。木。末。ゆ。声。の。も。跡。切。そ。う。く。な。り。い。く。び。と。ま。の。と
 滅。法。の。卒。あ。き。あ。ゆ。り。あ。ゆ。皮。の。ま。い。ゆ。め。と。え。れ。ん。あ。火。の
 う。つ。く。一。寄。と。あ。ゆ。い。ゆ。い。や。の。氣。は。茶。茶。の。合。と。更。大。坂。の。惣。角
 そ。お。三。テ。の。津。れ。お。史。の。ゆ。中。の。せ。ゆ。さ。て。い。女。ま。い。ゆ。し。い。養。女。の。ま
 一。事。と。得。通。一。ゆ。又。揚。屋。ゆ。入。と。ゆ。や





右全部八冊也乃慰草紙何の如と
初子多也小單麻籠き草皆系
是と集め合開板者也

江本石町拾間店

貞享元^甲子年冬河屋久兵衛板

大坂吳服町真杵橋筋角

書林

池田屋三良右衛門板

横山重

